

令和3年度沖縄県バレーボール協会推薦団体別被表彰者一覧

表彰の目的

沖縄県のバレーボール発展に貢献し、その功績が顕著で、他の模範として推奨に値する者を表彰することにより、一層の競技力向上と普及及び振興を図る。

○伝達表彰の紹介

氏名	表彰団体	主な受賞理由
中部徳洲会病院	沖縄県スポーツ協会	(公財)沖縄県スポーツ協会よりスポーツ優秀チームとして表彰された。
新城 剛	沖縄県スポーツ協会	(公財)沖縄県スポーツ協会よりスポーツ優秀指導者として表彰された。

1. 感謝状

対象者・対象団体	代表者	感謝状贈呈理由
ナンブ マサシ 南部 正司		東京2020オリンピック事前合宿誘致(フランス男子チーム)に尽力し、本県の競技力向上及び普及発展に多大に寄与した。
オナガ ヨシナリ 翁長 良成		東京2020オリンピック事前合宿誘致(フランス男子チーム)に尽力し、本県の競技力向上及び普及発展に多大に寄与した。
ミネイ マサヤス 嶺井 政安		本協会会長職を2期務め、協会運営を牽引した功績は多大である。

2. 個人功労者

氏名	推薦団体	主な推薦理由(表彰基準等)
ミヤギ サトル 宮城 悟 (50歳)	沖縄県中体連バレーボール専門部	国頭地区中体連バレーボール専門部長として指導普及・競技力向上に尽力。 特に名護中学校男子バレーボールチームを県大会上位入賞まで導くなど指導力を発揮した。 沖縄県選抜チームスタッフとしても県バレーボール協会への協力と競技力向上への貢献などがある。
カワヒラ ジュンコ 川平 順子 (60歳)	沖縄県ママさんバレーボール連盟	宮古島市連盟審判委員として活動をはじめ、委員長、理事長副会長、会長と30年の長きに渡り地域連盟、県連盟の活動に貢献した。宮古島のママさんが楽しくバレーができるようにという一心で、真摯な態度は一貫している。離島が故の困難を解消すべく県連盟の行事に積極的に参加し、審判技術の伝達大会運営の取組等を地域大会に取り込んでいった。 沖縄県連盟、宮古島市連盟の発展に寄与した功績は大きい。
コミ エイコ 古見 栄子 (63歳)	沖縄県ママさんバレーボール連盟	八重山連盟審判委員として活動をはじめ、委員長、副理事長理事長と27年間活動を続け八重山連盟、県連盟に貢献している。 特に理事長としては、高いコミュニケーション能力で、「生涯スポーツママさんバレー」の発展に尽力し、組織の整備強化に熱心に取組んだ。 八重山ママさんバレーボール連盟設立40周年記念事業として記念誌を発刊し、これまでの歴史を未来へと紡いだ功績は大きい。
マエシロ トクキ 真栄城 徳喜 (78歳)	沖縄県マスターズバレーボール連盟	中学校の時からバレーボールを始め、高校、そして職域バレーボール大会、県代表として国体に参加し、県マスターズで30数年もの間、那覇マスターズの選手として活躍し、現在も現役プレーヤーとして頑張っている。
ウエタ カズト 上江田 和人 (60歳)	沖縄県中体連バレーボール専門部	平成10年度から2年間、那覇地区中体連バレーボール専門部長として指導普及及び競技力向上に尽力した。また平成14年度から2年間、沖縄県中体連バレーボール専門部審判長として県内審判員の審判技術向上の尽力した。 松島中学校女子バレーボールチームを率いて県大会優勝など指導力を大いに発揮した。

	氏名	推薦団体	主な推薦理由（表彰基準等）	
6	サクモト シゲキ 佐久本 茂樹 (65歳)	沖縄県小学生 バレーボール 連盟	団体貢献	宮古地区小学生バレーボール連盟を立ち上げ、島内におけるバレーボールの普及と技術力の向上に務めてきた。また37年間のバレーボール指導を通じて、多くのチームを県大会に導き、九州大会や全国大会への出場も果たした。
7	マエドマリ キヨシ 前泊 清 (64歳)	沖縄県小学生 バレーボール 連盟	団体貢献	1984年(昭和59年)から2022年(令和3年)まで連続38年間バレーボールの指導を継続、行く先々の学校で監督やコーチとして地区大会を優勝し、県大会、九州大会、全国大会出場を果たした。
8	キンジョウ チンセイ 金城 珍盛 (85歳)	沖縄県 バレーボール協会 審判委員会	団体貢献	昭和39年～59年までの間に13年間本協会理事を務めた。その頃県内に未だA級審判員が存在しない時期に本県の代表として審判講師蔵光氏(福岡県)の指導を受け、その後県内審判員のリーガーとして後輩の指導育成に尽力した。また当時指導した後輩達が続々とA級審判員として誕生、その精神は脈々と受け継がれ、県内審判員の活動及び審判技術の向上・発展に寄与した功績は大きい。
9	サクガワ カオル 佐久川 馨 (68歳)	沖縄県 バレーボール協会	団体貢献	本協会の理事8年、常任理事12年、副理事長4年、理事長6年、副会長6年を歴任、36年に亘り本県バレーボールの普及強化及び組織拡大に尽力、協会運営を牽引した功績は多大である。
10	アラカキ ジュンジ 新垣 淳二 (68歳)	沖縄県 バレーボール協会	団体貢献	本協会の理事16年、常任理事12年、理事長4年、副会長6年を歴任、38年に亘り本県バレーボールの普及強化及び組織拡大に尽力、協会運営を牽引した功績は多大である。

3. 優秀チーム

	氏名	推薦団体	主な推薦理由（表彰基準等）	
1	南星中学校 (照屋・大松ペア)	沖縄県中体連 バレーボール 専門部	全国優勝	第1回全国中学生2人制ビーチバレーボール選手権大会で優勝最初の大会を制し、初代チャンピオンに輝いた。沖縄県の競技力向上に貢献した。
2	中部徳洲会病院	沖縄県実業団 バレーボール連盟	全国優勝	第7回全日本9人制バレーボールトップリーグ 男子優勝 沖縄県の競技力向上に貢献した。

5. 優秀指導者

	氏名	推薦団体	主な推薦理由	
1	シンジョウ ツヨシ 新城 剛 (52歳)	沖縄県実業団 バレーボール連盟		第7回全日本9人制バレーボールトップリーグ (V9チャンプリーグ) 上記の大会優勝チーム監督として指揮をとる。 沖縄県の競技力向上に貢献した。

6. 優秀競技者

	氏名	推薦団体	主な推薦理由	
1	シゲタ リュウジロウ 茂太 隆次郎	県バレーボール協会 指導普及強化委員会		第74回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会 ミキブルーンスーパーカレッジバレー2021において、セッター賞を受賞
2	ミズノ サトシ 水野 聡	沖縄県実業団 バレーボール連盟		第7回全日本9人制バレーボールトップリーグ (V9チャンプリーグ) において最優秀選手賞を受賞